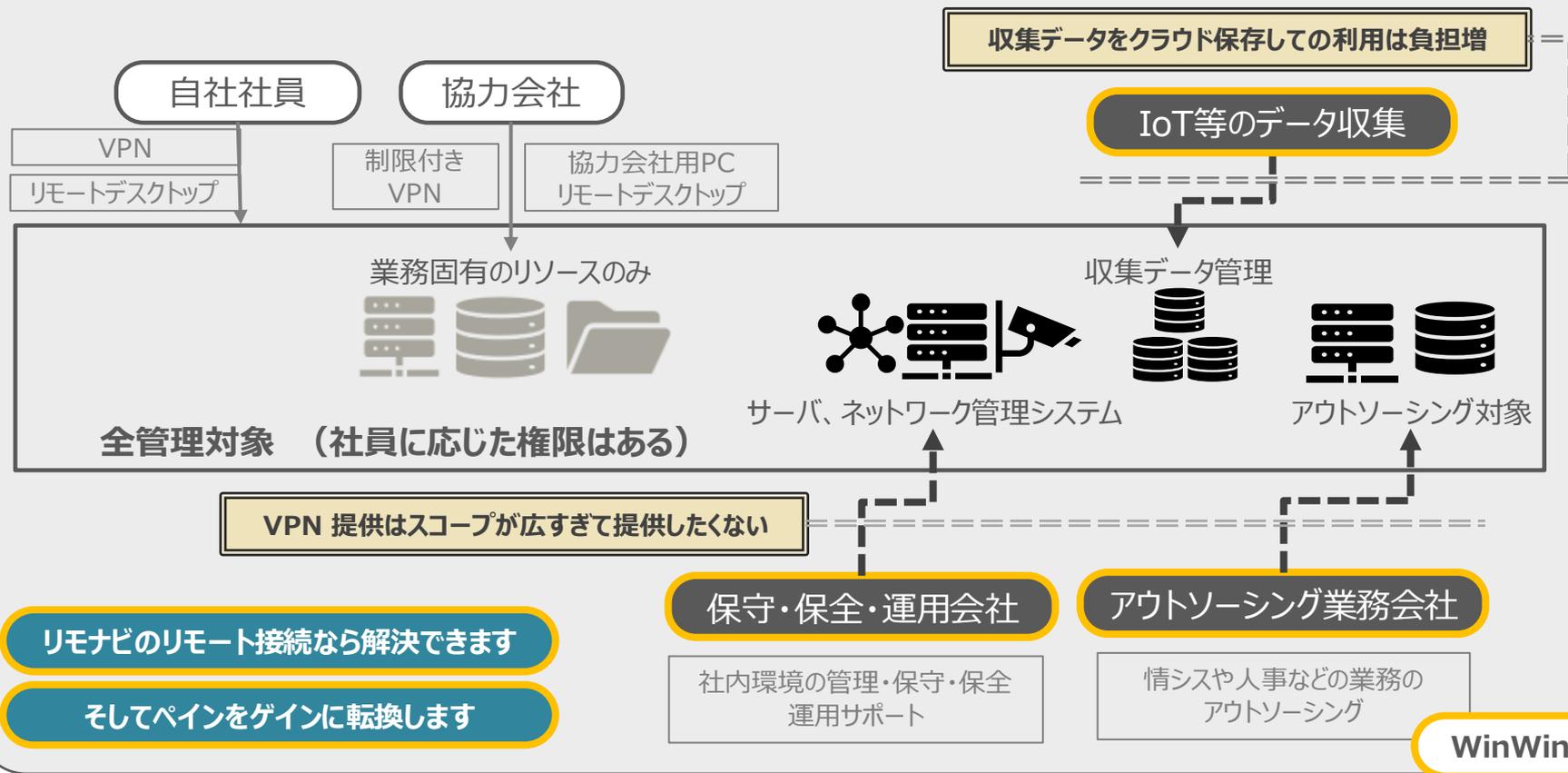


# リモナビのリモート接続の多様性

脱VPNとしてのリモート接続以外に  
こんなケースでペインをゲインに転換する  
ことができるのです

# リモート接続の**スコープ**と**利用者** 多様性1

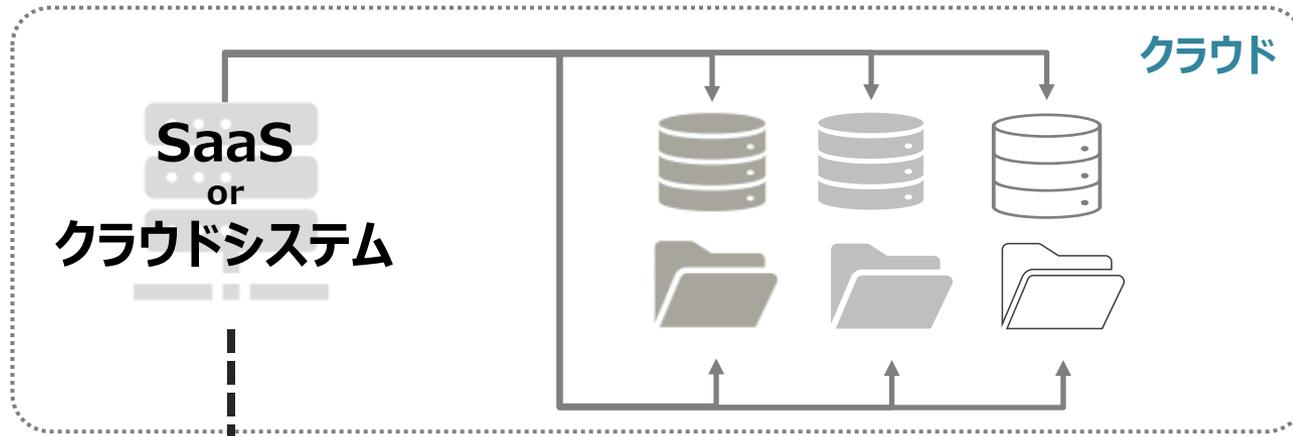
リモート接続を利用して「自社の管理対象」に「アクセスする人」は？



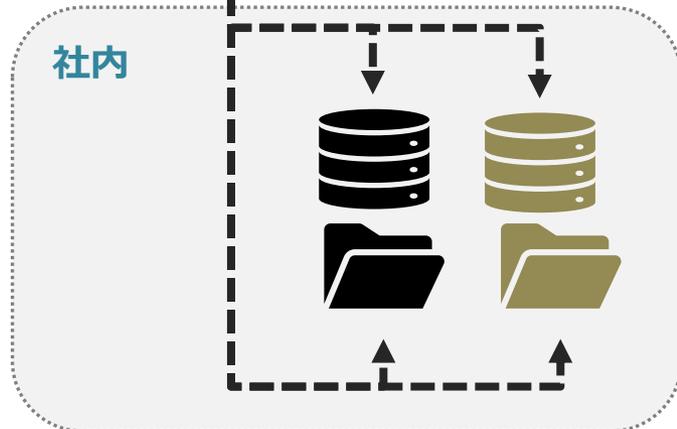
自社社員や協力会社だけでないのでは？

お客様環境に接続すれば提供サービスが充実するのに！

# リモート接続の**スコープ**と**利用者** 多様性2



SaaS や クラウドシステムからは、セキュリティ問題で社内システムに簡単に接続することはできません



## SaaS や クラウドシステム提供社様

- ・ リモナビを使った接続の提供が可能になります
- ・ 提供社様がリモナビを契約してお客様に提供することも可能ですし、お客様にリモナビを契約してもらっても実現可能です

リモナビのリモート接続なら解決できます

そしてペインをゲインに転換します

※Raw TCP,UDP で接続する場合は、SaaSからアクセス可能なクラウドサーバ上で、リモナビアプリを動作させる必要があります。

# クラウドやSaaSで全ては完結できない

## □ 自社運営：クラウド利用がBCP対策に最適なのは同意ですが

- 異リージョンでの冗長化の実現には、それなりの費用と人材が必要です
- オンプレ環境すべてをクラウド化する費用対効果は？
  - クラウド化できない環境とクラウド化の共存は？
- ネットワーク接続できないことの影響範囲は？
  - 日本は災害大国で、10年一度は大災害が発生しています
  - クラウド管理されたデータは有事でも大丈夫でしょうか？ 世界情勢は不安定です
- オンプレ環境の冗長化の実現は面倒ですが・・・
  - クラウドにバックアップを置くだけでも冗長化は実現可能では？

## □ アウトソーシング業者様， SaaS | クラウドシステム業者様

### ⇒ お客様環境への接続で困ったときはリモナビを

- 利用者様にリモナビを紹介して利用してもらっても、
- 業者様にてリモナビと契約して、お客様に接続を提供することも  
どちらでも、できなかった接続を実現できるようになります。